

土木工学科 環境プランニングコース

生産工学系科目

	1 年				2 年				3 年				4 年				卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目									生産実習Ⅰ 生産実習Ⅱ			2 2					4
選択条件科目					経営管理 キャリアデザイン キャリアデザイン演習	2	2 1		建設安全管理 生産工学特別講義 技術者倫理 プロジェクト演習 施工管理	2 2 1 2	2 2 1 2		土木法規 建設技術管理工学	2 2			6 以上
合計																	10 以上

※ 生産工学系科目は、在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。

専門教育科目

		1 年			2 年			3 年			4 年			卒業要件 (単位数)
		科目名	前期	後期 通年	科目名	前期	後期 通年	科目名	前期	後期 通年	科目名	前期	後期 通年	
専門工学科目	必修科目	応用力学Ⅰ 応用力学Ⅱ	2 2		構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 土質力学Ⅰ 土質力学Ⅱ 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ コンクリート工学 測量学Ⅰ	2 2 2 2 2 2								20
	選択条件科目群Ⅰ							水環境浄化システム 資源再生工学	2 2		水資源工学 緑化環境システム	2 2		6 以上
	選択条件科目群Ⅱ							環境工学 海岸工学 河川工学 港湾工学 リモートセンシング 数値計算法	 2 2 2 2	2 2	情報管理	2		10 以上
	選択条件科目群Ⅲ	土木材料学 土木技術史	 2	2	上水環境システム 測量学Ⅱ 橋梁工学 鉄筋コンクリート工学	 2 2 2 2		道路工学 土木計画学 応用測量学 施工技術	2  2 2 2		エネルギー物質応用学	2		10 以上
実技科目	必修科目	土木生産製図	2		土木設計製図Ⅰ 測量実習Ⅰ	2 2		土木設計製図Ⅱ	2		卒業研究			4 12
	選考科目							土木実験Ⅰ 土木実験Ⅱ 土木実験Ⅲ	2 2 2	(2) (2) (2)				2 以上
	選択科目	フレッシュマンセミナー	1		測量実習Ⅱ		2	土木工学演習 ゼミナール 応用測量実習 土木設計製図Ⅲ コンピュータデザイン演習	  2  1	 1 1 2				
合計														72 以上

赤色文字の科目は必修科目

1 卒業研究着手条件

総修得単位数 100 単位以上

2 卒業要件

総修得単位数 124 単位以上（下記条件を含む）

- 1)教養科目 20 単位以上  
(詳細は20 ページ参照)
- 2)基礎科学科目 22 単位以上  
(詳細は21 ページ参照)
- 3)生産工学系科目 10 単位以上（必修を含む）
- 4)専門教育科目 72 単位以上  
(下記条件①②を含む)

- ①専門工学科目  
必修科目 20 単位  
選択条件科目群Ⅰ 6 単位以上  
選択条件科目群Ⅱ 10 単位以上  
選択条件科目群Ⅲ 10 単位以上
- ②実技科目  
必修科目 12 単位  
選択条件科目群Ⅳ 2 単位以上

※ 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位（科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目）及び生産工学系科目で10 単位を超えて修得した単位を最大12 単位まで専門教育科目の72 単位内に算入できる。

又、あらかじめ認められた他大学（東邦大学との単位互換）や他学部の科目（相互履修科目）等でも、教養科目・基礎科学科目又は専門教育科目に算入できることがある。（詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照）

※ マネジメントコースにおいて修得した単位は、環境プランニングコースに移行した場合、卒業に必要な単位に算入することができる。

※ 生産実習Ⅰ・Ⅱについては、別途履修条件が設定される場合がありますので93 ページを参照してください。

土木工学科 都市コース

生産工学系科目

	1 年			2 年			3 年			4 年			卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目									生産実習Ⅰ 生産実習Ⅱ			2 2	4
選択条件科目					経営管理 キャリアデザイン キャリアデザイン演習	2	2 1		建設安全管理 生産工学特別講義 技術者倫理 プロジェクト演習 施工管理	2 2 1 2	2	2	6 以上
合計													10 以上

※ 生産工学系科目は、在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。

専門教育科目

		1 年			2 年			3 年			4 年			卒業要件 (単位数)
		科目名	前期	後期 通年	科目名	前期	後期 通年	科目名	前期	後期 通年	科目名	前期	後期 通年	
専門工学科目	必修科目	応用力学Ⅰ 応用力学Ⅱ	2 2		構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 土質力学Ⅰ 土質力学Ⅱ 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ コンクリート工学 測量学Ⅰ	2 2 2 2 2 2								20
	選択条件科目群Ⅰ							都市システム工学 都市防災工学	2 2		建設システム工学 景観工学	2 2		6 以上
	選択条件科目群Ⅱ							コンクリート構造学 構造工学 耐震工学 地盤工学 トンネル工学 計測工学	2 2 2 2 2		メンテナンスシステム	2		10 以上
	選択条件科目群Ⅲ	土木材料学 土木技術史	2 2		上水環境システム 測量学Ⅱ 橋梁工学 鉄筋コンクリート工学	2 2 2 2		道路工学 土木計画学 応用測量学 施工技術	2 2 2 2		エネルギー物質応用学	2		10 以上
	必修科目	土木生産製図	2		土木設計製図Ⅰ 測量実習Ⅰ	2 2		土木設計製図Ⅱ	2		卒業研究		4	12
実技科目	選択条件科目群Ⅳ						土木実験Ⅰ 土木実験Ⅱ 土木実験Ⅲ	2 2 2	(2) (2) (2)					2 以上
	選択科目	フレッシュマンセミナー	1		測量実習Ⅱ		2	土木工学演習 ゼミナール 応用測量実習 土木設計製図Ⅲ コンピュータデザイン演習	1 1 2 2 1					
合計														72 以上

赤色文字の科目は必修科目

1 卒業研究着手条件

総修得単位数 100 単位以上

2 卒業要件

総修得単位数 124 単位以上（下記条件を含む）

- 1)教養科目 20 単位以上  
(詳細は20 ページ参照)
- 2)基礎科学科目 22 単位以上  
(詳細は21 ページ参照)
- 3)生産工学系科目 10 単位以上（必修を含む）
- 4)専門教育科目 72 単位以上  
(下記条件①②を含む)

- ①専門工学科目  
必修科目 20 単位  
選択条件科目群Ⅰ 6 単位以上  
選択条件科目群Ⅱ 10 単位以上  
選択条件科目群Ⅲ 10 単位以上
- ②実技科目  
必修科目 12 単位  
選択条件科目群Ⅳ 2 単位以上

※ 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位（科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目）及び生産工学系科目で10 単位を超えて修得した単位を最大12 単位まで専門教育科目の72 単位内に算入できる。

又、あらかじめ認められた他大学（東邦大学との単位互換）や他学部の科目（相互履修科目）等でも、教養科目・基礎科学科目又は専門教育科目に算入できることがある。（詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照）

※ マネジメントコースにおいて修得した単位は、都市コースに移行した場合、卒業に必要な単位に算入することができる。

※ 生産実習Ⅰ・Ⅱについては、別途履修条件が設定される場合がありますので93 ページを参照してください。

土木工学科 マネジメントコース

生産工学系科目

	1 年			2 年			3 年			4 年			卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目									生産実習Ⅰ(S) 生産実習Ⅱ(S) 技術者倫理(S)			2 2 2	6
選択条件科目					経営管理(S) キャリアデザイン(S) キャリアデザイン演習(S)	2	2 1		建設安全管理(S) プロジェクト演習(S) 施工管理(S)	2 1		2	4 以上
合計													10 以上

※ 生産工学系科目は、在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。

専門教育科目

	1 年			2 年			3 年			4 年			卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
専門工学科目	必修科目	応用力学Ⅰ(S) 応用力学Ⅱ(S) 応用力学演習Ⅰ(S) 応用力学演習Ⅱ(S)	2 2 1 1		構造力学Ⅰ(S) 構造力学Ⅱ(S) 構造力学演習Ⅰ(S) 構造力学演習Ⅱ(S) 土質力学Ⅰ(S) 土質力学Ⅱ(S) 土質力学演習Ⅰ(S) 土質力学演習Ⅱ(S) 水理学Ⅰ(S) 水理学Ⅱ(S) 水理学演習Ⅰ(S) 水理学演習Ⅱ(S) コンクリート工学(S) 測量学Ⅰ(S)	2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 2							28
					土木計画学(S)		2		テクニカルイングリッシュⅠ(S) テクニカルイングリッシュⅡ(S)	2	2		6 以上
		土木材料学(S) 土木技術史(S)	2 2		橋梁工学(S) 鉄筋コンクリート工学(S)	2 2			構造工学(S) 地盤工学(S) 海岸工学(S) 河川工学(S) 港湾工学(S) 道路工学(S) 環境工学(S) 施工技術(S)	2 2 2 2 2 2 2 2			20 以上
		土木生産製図(S)	2		土木設計製図Ⅰ(S) 測量実習Ⅰ(S)	2 2	2		土木設計製図Ⅱ(S)	2			4 12
									土木実験Ⅰ(S) 土木実験Ⅱ(S) 土木実験Ⅲ(S)	2 2 2	(2) (2) (2)		2 以上
		フレッシュマンセミナー(S)	1						土木工学演習(S) 土木設計製図Ⅲ(S) コンピュータデザイン演習(S)		1 2 1		
実技科目	必修科目	土木生産製図(S)	2		土木設計製図Ⅰ(S) 測量実習Ⅰ(S)	2 2	2		土木設計製図Ⅱ(S)	2			4 12
	選択条件科目群Ⅲ								土木実験Ⅰ(S) 土木実験Ⅱ(S) 土木実験Ⅲ(S)	2 2 2	(2) (2) (2)		2 以上
	選択科目	フレッシュマンセミナー(S)	1						土木工学演習(S) 土木設計製図Ⅲ(S) コンピュータデザイン演習(S)		1 2 1		
合計													72 以上

赤色文字の科目は必修科目

1 卒業研究着手条件

総修得単位数 100 単位以上

2 卒業要件

総修得単位数 124 単位以上（下記条件を含む）

- 1)教養科目 20 単位以上  
(詳細は23 ページ参照)
- 2)基礎科学科目 22 単位以上  
(詳細は23 ページ参照)
- 3)生産工学系科目 10 単位以上（必修を含む）
- 4)専門教育科目 72 単位以上  
(下記条件①②を含む)

①専門工学科目

- 必修科目 28 単位
- 選択条件科目群Ⅰ 6 単位以上
- 選択条件科目群Ⅱ 20 単位以上

②実技科目

- 必修科目 12 単位
- 選択条件科目群Ⅲ 2 単位以上

※ 生産工学系科目で10単位を越えて修得した単位は、最大4単位まで専門教育科目の72単位内に算入できる。

※ 生産実習Ⅰ(S)・Ⅱ(S)については、別途履修条件が設定される場合がありますので93ページを参照してください。